

大谷大学同窓会神戸支部・神戸組閩法の会  
合同公開講演会

議題

「学び、続ける。」  
—親鸞聖人からの問いかけ—

講演概要

今から850年前に誕生した親鸞聖人は、自らの課題に向き合う中で、すべての人が平等に救われる教えを浄土真宗としてあきらかにされました。自らその道を歩み続け、その道を生涯をかけて伝え続けられた親鸞聖人から現代を生きる私たちに問いかけられていることとは何か。

講演ではこのことを、現代の課題を踏まえつつ、共に尋ねていきたいと思えます。

2024年9月28日(土) 14:30～16:00

※入場無料・事前申込不要

ふじはら まさとし

■講師 **藤原正寿** 大谷大学准教授

■会場 **神戸市教育会館404号室**

神戸市中央区中山手通4丁目10-5

- ① JR・阪神「元町」駅  
(東口)より 鯉川筋北へ徒歩10分  
② 市営地下鉄「県庁前」駅  
(東1番出口)より 東へ徒歩5分

■対象 同窓生・一般

■問合せ：五百井(いおい) TEL 090-1248-8715

■主催：大谷大学・大谷大学同窓会神戸支部・  
神戸組閩法の会

※同窓生の皆様へ

公開講演会終了後、藤原 正寿准教授より  
大学の現状等をお聞かせいただき、  
意見交換をしたいと思います。  
引き続きのご参加をお願い申し上げます。



経歴・活動歴

1963年1月 石川県に生まれる。1986年3月 大谷大学文学部卒業(真宗学)。1988年3月 大谷大学大学院修士課程修了(真宗学)。1991年3月 大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学)。2010年4月 京都大谷専修学院講師(～現在)。2012年4月 大谷大学准教授(～現在)。2014年4月～2016年3月 人権センター長。

【著書・論文】『キリシタンが見た真宗』(共著・真宗大谷派宗務所出版部) 『清沢満之の生涯と思想』(共著・真宗大谷派宗務所出版部) 『書いて学ぶ親鸞のことば』『正信偈』『和讃』(著・監修 真宗大谷派宗務所出版部) 『宗門近現代史に学ぶ』(共著・東本願寺) 『清沢満之に於ける宗教的实践とその意義について』(『親鸞教学』第60号所収) 『現代における真宗の人間像』(『現代と親鸞』第3号所収) 『内観の仏道—精神主義の現代的意義』(『現代と親鸞』第6号所収)

Be Real  
寄りそう知性



大谷大学